

自動染色体エージング染色機

HANABI-S1020
Auto Chromosome Stainer

Auto Chromosome Stainer



HANABI-S1020
Auto Chromosome Stainer

自動染色機は、G分染法を用いた染色体解析の前処理であるエージング工程及び染色工程を自動的に実行するための装置です。染色体が展開されたメタフェーズ標本のスライドグラスを本装置へセットすることにより、染色体標本スライドのエージング処理及び染色処理を自動的に実施します。通常、2～3日の静置を要するエージング工程を、独自の手法による約30秒の処理によって実施するため、ルーチン作業の効率を飛躍的に高めることができます。

1回の動作で最大20枚のスライドグラスを約30分で処理することができますが、装置動作中も新たなスライドグラスをセットすることができるため、高い処理能力を有しております。

機械動作による安定したエージング・染色処理を実現するだけでなく、ルーチン処理前のテスト動作も可能なため、染色体の染まり具合を1枚の処理スライドで予め確認した後に、ルーチン処理を実行させることができます。テスト動作時の処理プロトコルをルーチン動作の処理プロトコルに反映させる機能があるため、設定値を入力し直すというような画面操作の煩わしさもありません。本工程には、トリプシン、エタノール、水の試薬使用量を低減するためのエコモードと通常のノーマルモードがあります。試薬水槽に独自の構造を施しており、エコモードはノーマルモードの半分の試薬使用量にすることができます。卓上型の装置で、設置場所にも困りません。

ADSTEC

<http://www.ads-tec.co.jp>

E-mail: sales@ads-tec.co.jp

株式会社 エーディーエステック

〒273-0025 千葉県船橋市印内町568-1-1

Tel: 047-495-9070 Fax: 047-495-8809

HANABI-S1020 仕様

主な仕様は以下の通りです。

2019.8.1

#	項目	仕様	備考
1	処理数	20スライド / バッチ	
2	処理時間	約30分 (1バッチ20枚処理、ノーマルモード) 約60分 (1バッチ20枚処理、エコモード)	テスト動作モード有(1枚処理時動作時間: 20分)
3	適用スライドガラス寸法	76×26×0.8~1.2mm, 75×25×0.8~1.2mm	フロスト部付きのスライドガラス推奨
4	使用試薬	トリプシン(0.0025%) エタノール(75%) 希釈済ギムザ液(5%) 洗浄水	
5	使用試薬量	トリプシン、エタノール、洗浄水: 80ml (エコモード) または160ml (ノーマルモード) 希釈済ギムザ液: 340ml	
6	トリプシン温度	30°C	
7	希釈済ギムザ液水槽部	試薬入れ替え可	バッチごとの試薬入れ替え設定有
8	動作環境	15-30°C, 20-60%RH	非結露
9	保存温度	0-40°C, 0-95%RH	非結露、非水結
10	大気圧力	800 - 1114hPa	2000メートル以下
11	入力電圧	100 - 120, 200 - 240VAC (+/-10%)	電圧・周波数は注文時オプション
12	消費電力	800W	フィルタユニット(270W)無し時
13	外形寸法	700×630×930mm (WxDxH)	スイッチ、タッチパネル含まず
14	重量	約90kg	付属品無し時
15	安全規格	CEマーク	EN61326-1, EN61010-1
16	特許	日本: 特許第6146885号、 アメリカ: 15/390097	

装置外観図

